

2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 株式会社 メイコー
コード番号 6787 URL <https://www.meiko-elec.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名屋 佑一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 本多 正行

TEL 0467-76-6001

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	41,588	3.9	907	67.7	2,923	43.6	2,262	42.8
2023年3月期第1四半期	40,011	20.2	2,804	18.0	5,187	135.6	3,952	118.2

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 7,791百万円 (30.2%) 2023年3月期第1四半期 11,166百万円 (407.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	85.15	
2023年3月期第1四半期	154.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	221,016	91,389	38.1
2023年3月期	202,394	84,475	38.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 84,205百万円 2023年3月期 77,320百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		27.00		28.00	55.00
2024年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、後述の「(参考)種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	165,000	1.4	9,000	6.0	8,000	28.7	6,200	29.9	229.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	26,803,320 株	2023年3月期	26,803,320 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,158,651 株	2023年3月期	1,159,051 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	25,644,432 株	2023年3月期1Q	25,640,677 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、「役員向け株式交付信託」及び「株式給付信託(J-ESOP)」の信託財産として保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

第一回社債型種類株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	2,233,660.00	2,233,660.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		—	—	4,500,000.00	4,500,000.00

(注) 上記の第一回社債型種類株式の発行数は70株であり、2022年10月25日に発行しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における電子部品業界は、部品不足によるグローバルなサプライチェーンの混乱は収束に向かい始めたものの、中国をはじめとする消費市場の景気低迷が継続するとともに、材料価格やエネルギー価格が高止まりの中、厳しい事業環境となりました。

このような状況の中当社グループでは、受注面では横這いで推移しました。販売面では、為替が円安で推移したことから車載向け基板の売上が増加しました。スマートフォン向け基板は付加価値が高いハイエンドモデル向け案件が増加基調で推移しているものの、スマートフォンの需要低迷が継続していることから大きく減少しました。EMS事業は好調に推移しました。利益面では、固定費の削減に努めたものの受注減に伴う稼働率低下による損失に加え、FCNT株式会社向けスマートフォン基板の棚卸資産及び売掛金に対して、棚卸資産評価損(売上原価)及び貸倒引当金繰入額(販売費及び一般管理費)として約8億円を計上したことから、前年同期を下回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、41,588百万円(前年同期比3.9%増)と前年同期に比べ1,577百万円の増収となりました。損益面では、営業利益が907百万円(前年同期比67.7%減)、経常利益が2,923百万円(前年同期比43.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益が2,262百万円(前年同期比42.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産は221,016百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,621百万円増加しました。流動資産において、現金及び預金が4,724百万円増加、受取手形及び売掛金が2,648百万円減少、電子記録債権が4,852百万円増加、流動資産のその他が1,661百万円増加、固定資産において、有形固定資産が9,442百万円増加が主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は129,627百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,707百万円増加しました。流動負債において、支払手形及び買掛金が3,487百万円増加、短期借入金が4,093百万円増加、流動負債のその他が3,661百万円増加、固定負債において、長期借入金が1,083百万円増加が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は91,389百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,913百万円増加しました。利益剰余金が1,383百万円増加、為替換算調整勘定が5,640百万円増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,583	22,308
受取手形及び売掛金	35,989	33,340
電子記録債権	2,919	7,771
商品及び製品	9,928	9,713
仕掛品	7,043	6,928
原材料及び貯蔵品	15,658	16,147
その他	2,952	4,614
貸倒引当金	△171	△176
流動資産合計	91,905	100,649
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	26,455	27,509
機械装置及び運搬具（純額）	44,752	47,192
土地	2,553	2,553
建設仮勘定	18,314	24,169
その他（純額）	3,461	3,555
有形固定資産合計	95,537	104,979
無形固定資産		
のれん	6,303	6,134
その他	696	714
無形固定資産合計	6,999	6,848
投資その他の資産	7,951	8,538
固定資産合計	110,489	120,367
資産合計	202,394	221,016

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,794	26,281
短期借入金	29,663	33,756
1年内返済予定の長期借入金	7,200	7,566
未払法人税等	1,020	646
賞与引当金	1,200	529
役員賞与引当金	54	1
その他	11,739	15,401
流動負債合計	73,672	84,182
固定負債		
長期借入金	38,466	39,550
役員退職慰労引当金	215	215
株式給付引当金	172	237
役員株式給付引当金	36	41
退職給付に係る負債	4,125	4,123
その他	1,229	1,275
固定負債合計	44,246	45,444
負債合計	117,919	129,627
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,888	12,888
資本剰余金	13,700	13,700
利益剰余金	35,568	36,952
自己株式	△2,176	△2,175
株主資本合計	59,981	61,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	47
繰延ヘッジ損益	54	△125
為替換算調整勘定	17,425	23,065
退職給付に係る調整累計額	△154	△147
その他の包括利益累計額合計	17,339	22,839
非支配株主持分	7,154	7,183
純資産合計	84,475	91,389
負債純資産合計	202,394	221,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	40,011	41,588
売上原価	33,150	35,409
売上総利益	6,861	6,179
販売費及び一般管理費	4,056	5,272
営業利益	2,804	907
営業外収益		
受取利息	17	108
受取配当金	3	4
為替差益	2,489	2,156
その他	89	64
営業外収益合計	2,600	2,334
営業外費用		
支払利息	193	282
その他	24	35
営業外費用合計	218	318
経常利益	5,187	2,923
特別利益		
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	—	2
特別損失		
固定資産除売却損	61	4
災害による損失	3	—
事業構造改善費用	15	—
特別損失合計	80	4
税金等調整前四半期純利益	5,106	2,921
法人税等	1,177	639
四半期純利益	3,929	2,281
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△23	19
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,952	2,262

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,929	2,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	33
繰延ヘッジ損益	△87	△180
為替換算調整勘定	7,318	5,650
退職給付に係る調整額	5	6
その他の包括利益合計	7,236	5,509
四半期包括利益	11,166	7,791
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,167	7,761
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	29

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、電子回路基板等の設計、製造販売及びこれらの付随業務の電子関連事業を主とし、その他の事業については、重要性が乏しいため、記載を省略しております。